

彩美版®シルクスクリーン版画 入江明日香「白い森」限定150部 発売

共同印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:藤森康彰)は、注目の銅版画家 入江明日香氏の代表作のひとつである《白い森》の彩美版®シルクスクリーン版画を、限定150部にて制作、販売を開始しました。

和紙に刷られた銅版画をコラージュした独自の技法による作品で観者の心をつかみ、近年の日本の美術界で高い注目を集める銅版画家の入江明日香氏。その作品は、多彩な色やモチーフで印刷された銅版画のピースを繊細にコラージュし、さらに彩色を施していくという実に細かい作業を経て制作されています。

弓矢を持ち、傍らに狼を従え腰掛ける少女。入江氏の代表的なモチーフである武者絵シリーズの代表作の一つ《白い森》は、少女の凛として透明感のある佇まいに心を奪われ、画面の美しさに引き込まれていく作品です。これから狩猟に向かおうとするその姿は、勇ましさや力強さを持ったモチーフでありながら、少女が醸し出す雰囲気にはやわらかで優しく繊細な印象が感じられ、こうした「強さと儚さ」「風化と再生」など相反するイメージが一つの画面に取り込まれているのが入江氏の作品の特徴ともいえます。また、銅板の高い技術があるからこそ生み出すことのできる美しい色彩の組み合わせは、作家独特の世界観を生み出すエッセンスとなっています。



この度、作家自身が「画業におけるターニングポイントとなった時期の代表作」と語る本作を、共同印刷の独自技法「彩美版®シルクスクリーン版画」で制作しました。銅版画の確かな技術と豊かな表現で注目を集める作家の作品の魅力を、ぜひお手元でお楽しみください。

<資料>入江明日香 (いりえあすか)

1980年東京都生まれ。2004年多摩美術大学大学院博士前期課程美術研究科版画領域終了。同年、「日本版画協会第72回版画展」(東京都美術館)奨励賞受賞。2006年、平成17年度文化庁新進芸術家国内研修員修了。2012年、平成24年度文化庁新進芸術家海外研修員としてフランスに1年間滞在。2013年「PAT in Kyoto・京都版画トリエンナーレ」(京都市美術館)大賞受賞。2016年本作《白い森》を制作。2019年「入江明日香-心より心に伝ふる花なれば-」(茨城県天心記念五浦美術館)開催。2022年「入江明日香展 時空の旅人」を福岡アジア美術館にて開催中。

※「美術趣味」もご覧ください <https://bijutsu-shumi.com/>

[仕様体裁]

技法:彩美版®シルクスクリーン手刷り
限定:150部
用紙:版画用紙
額縁:特製木製額、アクリル付き(タウ入り)
画寸:天地53cm×左右38.3cm
額寸:天地74.2cm×左右59.5cm×厚さ2.5cm
重量:約3.2kg
監修・解説:入江明日香
証明:作家直筆のサインと限定番号、落款入り
販売価格:220,000円(税込)

※当社が独自に開発したセキュリティシールを証明書に貼付しています。スマートフォンなどでフラッシュをたいて撮影すると、作品が共同印刷の発行する真正な複製画であることを判定できます。